

静岡労働局
平成30年5月24日発表

担 当	静岡労働局職業安定課
	職業安定課長 橋本信仁
	地方職業指導官 森 好寿
	電話 054-271-9959

就職面接会 1,360 回開催し、人材難 4 業種の就職率大幅に増加

～・～ 緊急人材確保対策の取組状況 ～・～



(ハローワーク浜松 人材確保対策コーナー)



(ハローワーク清水 人材確保支援コーナー)

雇用情勢が着実に改善するなか、中小企業を中心に深刻な人手不足が広がったため、平成29年9月から、県下全てのハローワークに人材確保対策コーナー（ハローワーク浜松）及び人材確保支援コーナー（ハローワーク浜松以外の16所）を設置し「緊急人材確保支援対策」を展開している。

就職面接会は通算で1,360回（前年度781回）開催し、目標とした通算1,000回を大幅に上回り、参加事業所数1,213社、参加求職者1,762人を数えた。また全国で12か所設置されたハローワーク浜松の人材確保対策コーナーでは、新規求職者2,089人、職業相談件数5,613件、就職件数627件など全国でもトップクラスの実績を上げた。

こうした取組により、人材難4業種（運輸、建設、警備、福祉）の就職率は50.4%と、全産業の33.2%を大幅に上回った。

平成30年度においては、ハローワーク静岡、沼津の人材確保支援コーナーを人材確保対策コーナー（専門スタッフ5名配置）に拡充し、更なる取組の充実強化を図ることとしている。

人手不足分野の就職の状況（全所：平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月）

人手不足 4 分野（建設・運輸・警備・福祉）への就職を希望する新規求職者数は 8,142 人で、全産業の 12.4%を占めおり、就職件数は 4,103 件で、就職率は 50.4%となっている。



緊急人材確保対策に取り組んだ平成 29 年度下半期の就職率は、平成 29 年度上半期と比べ 2.5P 上回っている。また、前年度同時期（平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月）と比べても、全産業の就職率が 0.6P 下回る状況の中、0.2P 上回っており、人手不足分野の職種を希望する求職者に対するマッチングは一定の成果を上げており、今後もハローワーク全所をあげて、就職支援の取組を推進していく。

人手不足分野の就職状況（全所）

	新規求職者数			就職件数			就職率		
	平成 29 年度 下半期	平成 29 年度 上半期	平成 28 年度 下半期	平成 29 年度 下半期	平成 29 年度 上半期	平成 28 年度 下半期	平成 29 年度 下半期	平成 29 年度 上半期	平成 28 年度 下半期
	運 輸	2,012	2,157	2,043	1,104	1,177	1,171	54.9%	54.6%
建 設	1,201	1,483	1,370	502	632	611	41.8%	42.6%	44.6%
警 備	340	408	406	288	316	301	84.7%	77.5%	74.1%
福 祉	4,589	5,434	5,028	2,209	2,416	2,362	48.1%	44.5%	47.0%
合 計	8,142	9,482	8,847	4,103	4,541	4,445	50.4%	47.9%	50.2%
全産業	65,595	72,968	69,822	21,772	22,972	23,583	33.2%	31.5%	33.8%

緊急人材確保対策 取組状況

2017年10～2018年3月末現在

◆「就職面接会」開催状況（通算1,360回開催）

- ・開催回数：775回（2017年10月～2018年3月）
- ・参加事業所数：1,213社 ・参加求職者数：1,762人

【参加求職者の声】

- ・初めての仕事なので不安だらけでしたが、事前に話を聞いてよかったです。
- ・一度に数社の企業から話を聞いて参考になりました。

【参加事業所の声】

- ・このような機会を定期的に開催して欲しい。
- ・求職者の生の声を聞いただけでも参考になりました。



運輸・建設・警備分野ミニ就職面接会

運輸・建設・警備分野業界セミナー



保育所施設説明会

◆「人材確保対策・支援コーナー」取扱状況

- ・事業所相談件数：2,008件
- ・求人条件緩和件数：461件

全国トップクラスの実績

＜人材確保対策コーナー＞

福祉・運輸・建設・警備分野に特化して、求職者と求人者へのワンストップサービスにより支援する相談窓口です。

＜人材確保支援コーナー＞

人材不足に悩む求人者を支援する相談窓口です。

【ハローワーク浜松「人材確保対策コーナー」実績（2017.4.24～2018.3.31）】

- ・新規求職者数2,089人・職業相談件数5,613件・就職件数627件・新規求人件数9,909件・事業所相談件数143件
- ・事業所訪問件数191件
- ＜面接会関係＞ ・開催回数158回・参加事業所数509社・求人件数2,570件・求人数4,937人・参加求職者数940人

コンシェルジュによる業界セミナー



福祉就職相談会

◆「人材確保コンシェルジュ」活動状況

- ・事業所訪問件数：479件
- ・企業情報（PRシート）収集件数：121件

【事業所の声】

- ・他社の動向や充足された求人の特徴などを教えていただき大変参考になりました。
- ・求人票だけでは伝わらない情報を、企業PRシートで補うことで、充足することができました。

◆その他の取組状況

○運輸業・建設業・警備業業界案内DVD放映



○介護職セミナー&企業説明会



○福祉施設就職面接会



○福祉就職支援セミナー



I ハローワークにおける求人者支援の強化(その1)

1 全てのハローワークに「人材確保支援コーナー」を設置し、人手不足で悩む事業主への相談支援を実施

- ◆ ハローワーク浜松「人材確保対策コーナー」(全国のハローワーク(436所)のうち12所に設置)における実績が好調なことから、県内他の全てのハローワーク(16所)において特別相談窓口「人材確保支援コーナー」を設置し、人手不足に悩む事業主からの相談に応じる。

【ハローワーク浜松「人材確保対策コーナー」実績(29.4.24~7.31)】⇒**全国でもトップクラスの実績を確保**

- ・新規求職者数531人、職業相談件数1,490件、就職件数162件
- ・新規求人件数4,609件、事業所相談件数69件、事業所訪問件数18件(就職支援コーディネーター 2名)
- ・就職面接会開催回数31回、参加事業所数71社、求人件数339件、求人数689人、参加求職者数181人

2 全てのハローワークに配属されている求人者支援員(25名)を、「人材確保コンシェルジュ」として任命し、人手不足に悩む事業所を戸別訪問

- ◆ 人材確保の阻害要因となっている課題を分析・把握して、改善に向けたコンサルティングを行うとともに、求人票以上の情報を提供するため、画像情報をはじめとした様々な企業情報(企業PR情報、離職率及び有給休暇取得率等)を収集し、求職者に提供する新たなサービスを展開する。

3 就職面接会(ミニ面接会を含む。)の1,000回以上の開催を目指す(実施分を含む。)

- ◆ 9月以降に全ハローワークにおいて、業種に関わらず中小企業を対象としたミニ就職面接会の開催を拡充する。
- ◆ 面接会では、企業PRタイムや業界PR用DVD放映を設けるなどし、求人票では把握できない業界の魅力を伝えるとともに、求職者への理解の促進を図る。
- ◆ 10月に県下3会場において、合同就職面接会(運輸業・建設業・警備業)を開催する。なお、地元ラジオ局からイベント情報の提供を行う。

I ハローワークにおける求人者支援の強化(その2)

4 短時間就労可能求人の確保

- ◆ 子育て中の女性や高齢者は、時間的な制約により働ける時間帯に限りがあることから、求人受理時に勤務時間(時間の短縮・時間帯の変更等)の要件緩和が可能であるか等の確認を行うとともに、短時間就労が可能な求人については、子育て中の女性や高齢者等の求職者、短時間就労希望者への積極的なマッチングを実施する。

5 業界団体の魅力発信

- ◆ 雇用保険受給者の初回講習会や失業認定日の待ち時間等を利用して、業界団体のPR用DVDを放映する。
- ◆ 業界団体のPR用DVD等を活用して、業界説明のミニセミナーを実施する等、あらゆる場を活用して業界団体の説明、PRを実施する。
- ◆ マザーズハローワーク・マザーズコーナーの求職者を対象に、福祉業界に関するセミナーを開催し、福祉分野の潜在求職者の掘り起しを行う。

6 求職者への働きかけ

- ◆ 人手不足分野に対する興味関心を把握し、人手不足分野も視野に入れた就職活動の推進を図るなどの働きかけを行う。
- ◆ 関心度の高い分野のミニ面接会やセミナー等への参加の働きかけを行う。

Ⅱ 働き方改革の推進

1 働き方改革の実現を推進するため、県内企業トップに対するセミナーを実施し、気運の醸成を図る。

- ◆ 静岡労働局幹部による県内企業トップに対する働き方改革実現セミナーを実施。
 - 静岡県経営者協会 平成29年度地区別会員交流会「働き方改革～今、経営者がやるべきこと～」
 - 9月 5日(火) 浜松市(静岡労働局雇用環境・均等室長)
 - 9月 8日(金) 富士市(静岡労働局職業安定部長)
 - 9月14日(木) 静岡市(静岡労働局労働基準部長)
 - 静岡県中小企業団体中央会 労務管理セミナー「今、なぜ「働き方改革」が求められるのか」
10月5日(木)静岡市、17日(火)富士市、18日(水)沼津市、23日(月)浜松市(静岡労働局長)
- 【参考:実施済セミナー】
- 静岡県経営者協会 平成29年度第1回「合同委員会」(7月11日(火)、静岡市)
 - 静岡県中小企業団体中央会 地区別役員会議(7月18日(火)沼津市、24日(月)静岡市、26日(水)浜松市)

2 中小企業等における生産性の向上を図るため、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構ポリテクセンター静岡において「生産性向上支援訓練」を新たにスタート。

- ◆ 労働生産性を向上させるための会員企業の人材育成に取り組む事業主団体に対して、ポリテクセンター静岡が職業訓練を委託して実施、初年度8コース(1コース20名程度)。個別企業への委託訓練と合わせ300名程度を実施。

【生産性向上支援訓練】

- ・企業の生産性向上に必要な生産管理、品質管理、原価管理、物流、IoT、マーケティング等に関する知識やスキルを習得するための訓練。
- ・新任層から管理者層まで、幅広い階層に対する訓練カリキュラムを提案。
- ・条件を満たせば、人材開発支援助成金の利用が可能。

3 一般社団法人静岡県信用金庫協会、静岡銀行との「働き方改革に関する包括的連携協定」に基づき、人手不足に悩む企業情報の提供を受け、全ハローワークにおいて企業訪問を実施し、助成金等の支援制度に関する相談支援の取組を推進。